



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月10日

上場会社名 株式会社ゲオホールディングス 上場取引所 東  
コード番号 2681 URL <https://www.geonet.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 遠藤 結蔵  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務部GM (氏名) 梶田 義章 TEL 052-350-5711  
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 2023年12月8日  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	215,761	25.0	7,307	16.1	8,675	14.5	5,717	26.3
2023年3月期第2四半期	172,562	13.6	6,292	324.5	7,574	279.9	4,525	523.6

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 5,683百万円 (22.8%) 2023年3月期第2四半期 4,626百万円 (762.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	144.62	143.67
2023年3月期第2四半期	106.72	106.55

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	211,383	82,541	39.0
2023年3月期	201,804	77,212	38.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 82,340百万円 2023年3月期 76,895百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
2024年3月期	—	12.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	17.00	29.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	428,000	13.4	17,000	60.1	18,000	50.9	9,000	58.4	227.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	39,640,052株	2023年3月期	39,505,152株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	41株	2023年3月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	39,536,664株	2023年3月期2Q	42,405,957株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

当第2四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の「5類感染症」への位置づけに変更されるなど、経済活動の正常化が進み、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で資源価格の高止まりや、海外景気の下振れ、物価上昇による消費者の節約志向の高まりなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

リユース業界におきましては、SDGs実現に向けた取り組みに伴うリユース意識の高まりや、物価高騰に伴う生活防衛策としてのリユース需要を背景に、市場全体が成長しております。

このような環境のなか、当社グループは「豊かで楽しい日常の暮らしを提供する」ことを目指し、2nd STREETを中心とした総合リユース店舗の新規出店を国内外において積極的に続けております。

リユース系リユース商材の動向といたしましては、リユースラグジュアリー商材を扱うOKURA TOKYOの小売販売はインバウンド需要も取り込み好調に推移いたしました。商品構成の中心であるリユース衣料・服飾雑貨は消費者のリユース需要が継続し、2nd STREETが買い取り販売共に好調に推移した結果、リユース系リユース商材全体の売上は増加いたしました。

メディア系リユース商材の動向といたしましては、旧作ゲームソフトの購入においてもダウンロード版の普及が浸透してきており、リユースゲームソフトの売上は減少傾向となっておりますが、人気ゲームソフトのロングヒットや、新作ヒットタイトルの前作需要創出によりリユースゲームソフトの売上は増加いたしました。また、スマートフォンやタブレット端末等のリユース通信機器の市場は広がっており、「GEO mobile」の単独店出店やゲオ店舗へ併設する形で展開したことで、「iPhone 15」発売により買い換え需要が喚起された通信機器の販売に好影響としてあらわれました。一方で海外向けスマートフォン卸売が前年同期で好調だった反動減により、メディア系リユース商材全体の売上は微増となりました。

新品商材の動向といたしましては、昨年末より家庭用ゲーム機「PlayStation 5」本体の供給が改善し、さらにインバウンドの好影響もあり主にゲーム関連商材が牽引し、売上は増加いたしました。

また、外国為替相場場の大幅な円安進行により、為替差益947百万円を計上いたしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高215,761百万円（前年同期比25.0%増）、営業利益7,307百万円（前年同期比16.1%増）、経常利益8,675百万円（前年同期比14.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益5,717百万円（前年同期比26.3%増）となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間における当社グループの店舗数の状況は以下のとおりとなりました。

（ ）内は、前連結会計年度末との増減数であります。

	直営店		F C店・代理店			合計	
	出店数	退店数	出店数	退店数			
ゲオグループ店舗数	1,895	84	32	170	1	11	2,065 (+42)
GEO	971	24	17	115	0	10	1,086 (△3)
2nd STREET (国内)	768	25	5	55	1	1	823 (+20)
2nd STREET (米国)	30	7	0	0	0	0	30 (+7)
2nd STREET (台湾)	26	8	0	0	0	0	26 (+8)
2nd STREET (マレーシア)	15	4	0	0	0	0	15 (+4)
OKURA TOKYO (おお蔵)	22	2	3	0	0	0	22 (△1)
LuckRack	18	3	6	0	0	0	18 (△3)
その他	45	11	1	0	0	0	45 (+10)

(注) 1. 屋号毎の店舗数をカウントしています。

2. GEOは家庭用ゲーム・携帯電話・スマートフォンの買取販売、DVDレンタル等を行う店舗（屋号：GEO、GEO mobile）をカウントしています。

3. 2nd STREETは衣料品や家電製品等の買取販売を行う店舗（屋号：2nd STREET、Super 2nd STREET、2nd OUTDOOR、JUMBLE STORE等）をカウントしています。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は136,364百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,052百万円増加いたしました。これは主に商品が2,438百万円、売掛金が1,362百万円増加したことによるものであります。固定資産は75,019百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,526百万円増加いたしました。これは主にその他固定資産に含まれる建設仮勘定が1,146百万円減少した一方、建物及び構築物（純額）が2,332百万円、その他固定資産に含まれる使用権資産が2,303百万円、無形固定資産が802百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、211,383百万円となり、前連結会計年度末に比べ9,578百万円増加いたしました。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は42,341百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,884百万円減少いたしました。これは主に短期借入金が6,000百万円、買掛金が1,512百万円減少したことによるものであります。固定負債は86,500百万円となり、前連結会計年度末に比べ11,134百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が9,075百万円、その他固定負債に含まれる長期リース債務が1,933百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、128,842百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,249百万円増加いたしました。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は82,541百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,329百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益5,717百万円及び剰余金の配当474百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は39.0%（前連結会計年度末は38.1%）となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ354百万円増加し、46,919百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、増加した資金は2,453百万円（前年同四半期は2,822百万円の増加）となりました。

これは、売上債権の増加額が1,045百万円、棚卸資産の増加額が2,285百万円、レンタル用資産取得による支出が1,210百万円、仕入債務の減少額が1,847百万円、法人税等の支払額が2,488百万円ありましたが、税金等調整前四半期純利益が8,546百万円、減価償却費が2,587百万円、レンタル用資産減価償却費が1,527百万円ありましたが主な要因であります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、減少した資金は5,524百万円（前年同四半期は3,369百万円の減少）となりました。

これは、有形固定資産の取得による支出が3,177百万円ありましたが主な要因であります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、増加した資金は3,160百万円（前年同四半期は6,362百万円の増加）となりました。

これは、短期借入金の返済による支出が6,000百万円、長期借入金の返済による支出が3,477百万円ありましたが、長期借入れによる収入が13,200百万円ありましたが主な要因であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年5月12日に公表いたしました2024年3月期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（2023年11月10日）公表の「通期連結業績予想の修正ならびに剰余金の配当（中間配当）及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	44,286	44,436
売掛金	11,712	13,074
商品	64,241	66,680
その他	11,294	12,382
貸倒引当金	△223	△209
流動資産合計	131,311	136,364
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,955	17,287
その他(純額)	25,892	27,513
有形固定資産合計	40,847	44,801
無形固定資産	3,264	4,066
投資その他の資産		
敷金及び保証金	18,033	18,498
その他	9,098	8,402
貸倒引当金	△751	△750
投資その他の資産合計	26,380	26,150
固定資産合計	70,492	75,019
資産合計	201,804	211,383
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	16,034	14,521
短期借入金	6,000	—
1年内返済予定の長期借入金	7,487	8,175
未払法人税等	2,780	2,207
その他	16,923	17,437
流動負債合計	49,225	42,341
固定負債		
長期借入金	54,462	63,537
資産除去債務	7,054	7,160
その他	13,849	15,802
固定負債合計	75,366	86,500
負債合計	124,592	128,842
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,081	9,198
資本剰余金	3,493	3,611
利益剰余金	64,386	69,630
自己株式	—	△0
株主資本合計	76,962	82,440
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	5
為替換算調整勘定	△69	△106
その他の包括利益累計額合計	△66	△100
新株予約権	316	197
非支配株主持分	—	4
純資産合計	77,212	82,541
負債純資産合計	201,804	211,383

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	172,562	215,761
売上原価	103,902	139,874
売上総利益	68,659	75,886
販売費及び一般管理費	62,367	68,579
営業利益	6,292	7,307
営業外収益		
為替差益	922	947
不動産賃貸料	352	442
その他	422	573
営業外収益合計	1,697	1,963
営業外費用		
支払利息	115	124
不動産賃貸費用	182	293
その他	117	177
営業外費用合計	415	595
経常利益	7,574	8,675
特別損失		
減損損失	19	128
特別損失合計	19	128
税金等調整前四半期純利益	7,554	8,546
法人税、住民税及び事業税	2,338	2,072
法人税等調整額	690	756
法人税等合計	3,028	2,829
四半期純利益	4,525	5,717
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,525	5,717

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	4,525	5,717
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12	3
繰延ヘッジ損益	0	—
為替換算調整勘定	88	△36
その他の包括利益合計	101	△33
四半期包括利益	4,626	5,683
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,626	5,684
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△0



（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	7,554	8,546
減価償却費	2,156	2,587
レンタル用資産減価償却費	1,690	1,527
受取利息及び受取配当金	△34	△46
支払利息	115	124
売上債権の増減額（△は増加）	△1,806	△1,045
棚卸資産の増減額（△は増加）	△6,535	△2,285
レンタル用資産取得による支出	△1,343	△1,210
仕入債務の増減額（△は減少）	3,178	△1,847
その他	△1,709	△1,321
小計	3,266	5,030
利息及び配当金の受取額	28	33
利息の支払額	△115	△122
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△358	△2,488
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,822	2,453
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△2,414	△3,177
無形固定資産の取得による支出	△447	△944
その他	△507	△1,403
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,369	△5,524
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（△は減少）	—	△6,000
長期借入れによる収入	9,900	13,200
長期借入金の返済による支出	△2,937	△3,477
配当金の支払額	△510	△473
その他	△89	△88
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,362	3,160
現金及び現金同等物に係る換算差額	307	265
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	6,123	354
現金及び現金同等物の期首残高	47,851	46,564
現金及び現金同等物の四半期末残高	53,974	46,919

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

当社グループは小売サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。